

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 西大寺運送有限会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 704-8122 岡山市東区西大寺新地203-9	
本票作成	部署名：営業課				
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業		
事業の概要	一般貨物自動車運送業 従業員：210名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社		岡山市東区西大寺新地203-9	
	②	岡山物流センター		岡山市南区箕島2153-1	
	③	北部物流センター		美作市巨勢833-1	
	④	津山物流センター		津山市神戸466	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 200 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量		目標年度 (令和 6 年度)	
	5,366 t CO ₂	5,715 t CO ₂		5,312 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和 6)年度排出量	
	①	本社		3,519 t CO ₂	
	②	岡山物流センター		1,535 t CO ₂	
	③	北部物流センター		386 t CO ₂	
	④	津山物流センター		275 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 (1 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績		目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	0.9 %		1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 車両台数		原単位当たり排出量		
			基準年度	(6)年度	目標年度
			26.830	26.600	26.560
			t CO ₂ /(台)	t CO ₂ /(台)	t CO ₂ /(台)
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標		関連数値(令和 6 年度)	達成率等
【削減状況の自己評価】					
削減目標に対しては達成が少し及ばなかったと評価している。ドライバーの意識は向上しており、一様の評価をしている。貨物のパレタイズ化等による効率化も進んではいるが、削減効果は少なかった。近県での輸送や市内での配送が増えた為燃費効率が下がった要因も考えられる。本社が移転し、敷地面積が拡大したため排出量は増加した。					

【推進体制】

ISO14001に基づき環境改善を推進する。
燃費・節電の重要性を全従業員に指導・徹底し、具体的な指導を強化する。
再生可能エネルギーを積極的に活用する。
最新適合車種の導入をする。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全社	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>冷暖房の温度固定 LED照明の導入 最新適合車両の導入 クールビズ、ウォームビズの推奨 新入社員の添乗指導でエコドライブを指導。分かり易く説明できるようエコドライブチェックシートの作成。 安定走行の実施 低燃費なシフト操作を添乗指導 こまめなアイドリングストップの徹底 社内規定速度を下げる。(一般道・高速道) 既存・新設(グループ含む)の拠点に再生可能エネルギーを導入 タイヤの空気圧点検をこまめに行うよう指導 タイヤのローテーション実施</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>燃費が優秀なドライバーの表彰 燃費向上のための具体的指導及び個別指導 車両状況の把握と点検の徹底</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	太陽光パネルの設置
その他	無	

【その他特記事項】

産業廃棄物は極力出さないよう努力し、細かく仕分けをしてリサイクル業者に出している。デジタル化を推奨し、ペーパーレス化の実現を目指す。